乳幼児健康診査





- 1 母子健康手帳を必ず持参してください
- 2 風邪症状(咳、鼻水、発熱など)があるなど、体調の悪いときは、別の日に受診してください
- 3 所要時間は、健康診査が受け付けから2時間~2時間30分程度、歯科健康診査が受け付けから 1時間~1時間30分程度です
- 4 健康診査はアンケートに記入の上、持参してください
- 5 指定された会場以外で受診を希望する場合は、1週間前までに祖父江町・平和町に在住の方は健康推進課へ 祖父江町・平和町以外に在住の方は保健センター祖父江支所(ぐ97-7000)へ連絡してください
- 6 歯科健診を受ける方は、歯みがきをしてから出掛けてください
- 7 全て無料です

間健康推進課 €21-2300

健康診査

名称	日時〔対象	受付時間・内容		
	祖父江町・平和町以外に在住の方	祖父江町・平和町に在住の方	文11时间,20日	
4カ月児健康診査	2月6日休 [R 6.9.16~30生] 2月28日魵 [R 6.10.1~20生] 保健センター	2月14日) [R 6.9~10月生] 保健センター祖父江支所	詳しくは、事前に送付する健診	
1歳6カ月児健康診査	2月7日金 [R 5.7.1~16生] 2月19日(水) [R 5.7.17~31生] 保健センター	2月3日(月) [R 5.6~7月生] 保健センター祖父江支所	案内で確認してください。 指定された受診日の1週間前までに届かない場合は、健康推進課へ問い合わせてください。	
3歳児健康診査	2月5日(水) [R 4.2.1~14生] 2月18日(火) [R 4.2.15~28生] 保健センター			

歯科健康診査

	名称	日時〔対象〕・場所	受付時間	内容
祖父江町・ 平和町以外 に在住の方	0歳児 歯科健康診査	3月13日休 [R 6.7月生] 保健センター	午後0時45分~1時10分 ■3月6日州までに、健康 推進課へ	
	1歳児 歯科健康診査	2月13日休 [R 6.2月生] 保健センター		 歯科診察、栄養指導、歯
が対象	2歳児、 2歳6カ月児 歯科健康診査 保健センター	[R 5. 2月生·R 4. 8月生]	午前9時15分~10時	圏科が奈、木食垣等、圏 みがき指導、フッ素塗布 (希望者のみ)
祖父江町・ 平和町在住 の方が対象	総合歯科	3月18日(W) 0歳児 (R 6.7月生) 保健センター祖父江支所 2月4日(W)	【0歳児】 午後1時45分~2時 申3月11日似までに、健 康推進課へ	協協がある(○歳児・1 歳児は不要)、コップ、 タオル、洗たくばさみ、 母子健康手帳
	健康診査	1歳児〔R 6.2月生〕 2歳児〔R 5.2月生〕 2歳6カ月児〔R 4.8月生〕 保健センター祖父江支所	【1歳児】 午後0時50分~1時 【2歳児、2歳6カ月児】 午後1時15分~1時30分	

休日急病診療



当直医療機関(右表)の受付時間

土曜(外科·内科)午後1時~4時30分 日曜、祝休日(外科)午前9時~午後4時30分

休日急病診療所 (36-3006)

診療科目の科・小児科

受付時間 午前9時~11時30分 午後1時~4時30分

※マイナ保険証または保険証と現金をお忘れなく

土曜は休診です 当直医療機関へ



所在地

中野宮町60 (稲沢市医師会館内)



上記の受付時間外、平日夜間に急病で困ったときは 県救急医療情報センター(**ぐ** 0586-72-1133。平和 町在住の方は (*0567-26-1133) へ

	外 科		内 科	
	大島クリニック	2/1(土)	伸医院 ぐ 36-0701	
	¢ 97-7111	2/2(日)	休日急病診療所 ※左図参照	
	根木クリニック ぐ 0567-47-1233	2/8生	きむら内科内分泌・ 糖尿病クリニック ぐ 23-2520	
		2/9回	休日急病診療所 ※左図参照	
	かげやまクリニック ぐ 97-2522	2/11俶		
	よう泌尿器科・皮フ科	2/15(±)	シゲキ&カズコ整 形外科内科 € 24-3131	
	6 22-1800	2/16旧	休日急病診療所 ※左図参照	
	きたやまクリニック	2/22生	森上内科クリニック ぐ 97-6867	
6	<i>C</i> 24-3183	2/23俶	休日急病診療所	
	かわむらクリニック ぐ 23-2222	2/24(休)	※左図参照	

公開しています!



子生和保育園

自分でできるよ

2歳児という年齢は、生活面でも身体の機能としても「自分でできる」ことが増える反面、「思い 通りにいかない」「できない」という思いから手助けを求めることもあり、揺れ動く時期です。「散歩 に行こうか」と保育士が声を掛けると自らシューズを履いたり、帽子をかぶったりします。何をどう したらいいか具体的に知らせたり、一緒にやってみたりすることもありますが、集中して行っている 時は必要以上に声を掛けないようにして見守っています。

生活の流れを見通すことができ るようになった子どもたちは、次 に何が必要か自分なりに考えて行 動しようとしています。日々の積 み重ねが力となり、「自分でできた」 という達成感を感じています。





広報いなざわ 令和7年(2025年)2月号 17 16 広報いなざわ 令和7年(2025年)2月号